衣台高校連携型中高一貫教育　～多文化共生社会の実現に向けて～

目標　これからの国際社会を主体的に生きる力を育て、多文化共生社会を担う人材を育てる。

学年	１年	２年	３年
テーマ	自己理解・自己表現・相互理解 ・自己のルーツや自国の文化を知る。 ・自己（自校）紹介、他者を理解する。	問題提起・問題解決法の探究 ・文化的同一性を問い直す。	社会・地域に向けての提言 ・多文化共生社会を生きるために。
内容	１　学習プログラム		
	授業UDの推進 日本語学習の推進 　授業「日本語Ａ」　「わかる」授業の実践 　放課後「日本語教室」 読書プログラム	授業UDの推進 日本語学習の推進 　授業「日本語Ｂ」　「わかる」授業の実践 　放課後「日本語教室」 読書プログラム	授業UDの推進 日本語学習の推進 　授業「日本語Ｃ」　「わかる」授業の実践 　放課後「日本語教室」 読書プログラム
	２　探究プログラム		
	中高連携事業 　第１回交流会（11月） 　　内容：中高相互の紹介 　第２回交流会（１月） 　　内容：母文化と異文化の学習	中高連携事業 　第３回交流会（９月） 　　内容：中高生が考える多文化共生社会	中高連携事業 　社会・地域への発信 　　内容：多文化共生社会の実現に向けて
	３　キャリアプログラム		
	外国人生徒進路説明会（進路） 衣台知識講座１	外国人生徒進路説明会（進路） 衣台知識講座２	外国人生徒進路説明会（進路） 衣台知識講座３・４
	４　教職員のスキルアップ		
	保見中学校との研修会	保見中学校との研修会	保見中学校との研修会

外部機関との連携授業　「衣台知識講座」 専門機関の力を借りて、国籍に関係なくすべての生徒が社会の仕組みやルールを学ぶ。 １　防災：災害が起きた時、どう対応するべきかを学ぶ（防災ゲーム　避難所運営ゲームなど）。 ２　法律：社会で生きていくために必要な知識を学ぶ（在留資格と仕事　進学など）。 ３　行政：税と社会保障について学ぶ（医療・健康保険　年金　福祉など）。 ４　地域コミュニティ：地域社会で生活するために必要な知識を学ぶ（ゴミ出し　町内会など）。	民間企業との連携 トヨタ自動車株式会社 三井物産株式会社